

# ●津波避難時の心得

地震発生後、約100分で津波の第1波が到達すると想定されています。あわてずに落ち着いて避難しましょう。また津波は何度も押し寄せてきます。津波注意報の解除など安全が確認できるまで避難場所などに留まりましょう。

## 津波避難8カ条

### ①地震の揺れを感じたら津波に注意！

地震の揺れを感じたら、まず身の安全を確保しましょう。安全が確保されたら津波に関する情報を確認しましょう。



### ⑤海岸や川には近づかない！

海岸に近づかないことはもちろん、津波は市街地よりも川を早くさかのぼりますので、できるだけ川に近づかず避難しましょう。



### ②テレビ・ラジオや堺市の広報で正しい情報を！

テレビ・ラジオや携帯電話などを活用して、正確な情報を入手しましょう。

**正しい情報の入手が大切**



### ⑥地域での協力が大切です！

避難の時にはご近所にも声をかけ合い、みんなでケガや病気の方などの手助けを行い、地域で協力し合う避難を心がけましょう。

### ⑦お年寄りやお体の不自由な方などの避難に協力を！

避難する時に、お年寄りやお体の不自由な方を見かけたら、地域で協力しましょう。また、長い距離を歩くのが難しい場合は緊急避難場所として、近くの津波避難ビルへ避難しましょう。



### ③避難情報が出たらすぐに避難！

防災スピーカーや携帯メール、テレビ、ラジオなどで避難情報が出たら率先して避難しましょう。たとえ避難情報が出る前でも早めの自主避難を心がけてください。



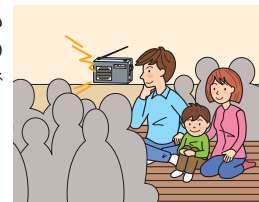
### ④避難は徒歩で！

車での避難は、渋滞・混乱を引き起こすので、徒歩で避難しましょう。



### ⑧水が引いても安全が確認できるまで戻らない！

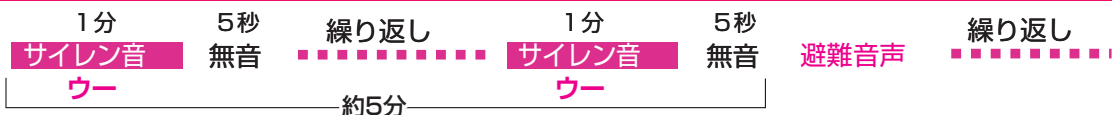
津波は第1波、第2波と何度も押し寄せてきます。津波注意報の解除など安全が確認できるまで避難場所などに留まりましょう。



## ●地震や津波に関する情報の入手方法

地震発生時には、防災スピーカーやインターネット、ツイッター、携帯メール、テレビ・ラジオなど、多様な方法で市民の皆さんに地震や津波に関する情報をお知らせします。自分自身で積極的に情報を収集し、迅速な避難行動がとれるよう備えましょう。

### 避難指示の時のサイレンの鳴り方



### 携帯電話・スマートフォンなどを活用した情報収集

携帯電話・スマートフォンなどには、堺市や気象庁から緊急速報メールなどが配信されます。情報収集手段として活用しましょう。

|         | 自動配信される情報<br>(緊急速報メール) | 登録によって配信される情報<br>(防災情報メール) |
|---------|------------------------|----------------------------|
| 災害・避難情報 | 津波警報・大津波警報<br>緊急地震速報   | 津波警報・大津波警報<br>その他気象情報など    |
|         | 避難指示など                 | 避難指示など                     |

※防災情報メールの登録について  
[touroku@osaka-bousai.net](mailto:touroku@osaka-bousai.net)

に空メールを送信するか、右記QRコードから手続きを行ってください。



※受信可能機種などは各社に問合せ下さい。